開講年度			2025年度		
プログラム名称			資産税務プロフェッショナルプログラム		
担当教員			○鈴木伸智 ○外山典央 ◎橋本博孔 ○長谷川敏也 ○山田京子		
開講期間			5月13日~12月16日 ※8月12日および10月14日を除く		
曜日			火曜日		
時間			18:10~20:10		
総時間数(回数)			60時間(全30回)		
プログラムの概要			資産税務に関する専門的知識とスキルを学びます。具体的には、税理士が押さ		
			えるべき民法の基礎を学び、譲渡所得、贈与・相続税制の基本と事例検討を通		
			した各種特例の取扱い、土地・株式等の評価実務上の留意点を学びます。		
プログラムの到達目標			(1)資産税務に必要となる基礎的な法的知識を得る。		
			(2)資産税務に関する実務上の留意点がわかる。		
			(3)具体的な資産税関連事案の対応の道すじがわかる。		
	開講日	回数	授業テーマおよび授業内容	担当	
	5/13	3 1	税理士が押さえておくべき民法(親族編)の基礎知識①	鈴木	
	0,10		親族の範囲、婚姻の成立		
	5/20	2	税理士が押さえておくべき民法(親族編)の基礎知識②	鈴木  鈴木	
		<u> </u>	婚姻の効果、離婚の成立		
	5/27	3	税理士が押さえておくべき民法(親族編)の基礎知識③		
			離婚の効果、内縁(事実婚)	鈴木	
	6/3	4	税理士が押さえておくべき民法(親族編)の基礎知識④		
			親子(実親子)		
	6/10	5	税理士が押さえておくべき民法(親族編)の基礎知識⑤	鈴木	
		6	親子(養親子) 税理士が押さえておくべき民法(親族編)の基礎知識⑥	鈴木	
	6/17		親権、扶養		
		24 7	譲渡所得のあらまし①	橋本	
	6/24		譲渡所得の意義、譲渡所得(総合)計算に係る留意点		
	7/1	8	譲渡所得のあらまし② 譲渡所得(分離課税)計算に係る留意点、未	橋本	
			経過固定資産税、財産分与、遺留分侵害額の清算関連、代償分割		
	7./0	_	譲渡所得のあらまし③ 取得費、概算取得費、取得費が不明の場合の対	橋本	
	7/8	9	応、交換・買換特例に係る留意点、譲渡費用(立退料、弁護士費用等)		
	7/15	15 10	譲渡所得のあらまし④ 譲渡所得に係る各種の特例関係、交換、保	橋本	
	7/15		証債務の履行、国外転出時課税		
	7/22	11	譲渡所得のあらまし⑤ 優良住宅の造成等のための譲渡、居住用	橋本	
			財産の譲渡・譲渡損失の特例、収用の特別控除・代替特例		
	7/29	12	譲渡所得のあらまし⑥ 特定事業用資産の買換特例、有価証券の譲	橋本	
	., _0		渡、ストックオプション税制		
	8/5	13	贈与税のあらまし①	長谷川長谷川	
	, -		贈与税の課税財産・非課税財産、相続税・贈与税の一体化措置		
	8/19	14	贈与税のあらまし②		
		1	相続時精算課税制度の問題点		

授業計画	8/26	15	贈与税のあらまし③	長谷川			
技未計凹			各種の特例、非課税制度の問題点				
	9/2	16	贈与税のあらまし④ 取引相場のない株式等についての相続税及	長谷川			
			び贈与税の納税猶予制度(事業承継税制)				
	9/9	17	贈与税のあらまし⑤	長谷川			
			「みなし贈与」に関する研究				
	9/16	18	贈与税のあらまし⑥	長谷川			
			自社株評価Q & A 相続税のあらまし①				
	9/23	19		山田			
			相続税法の概要 相続税のあらまし②				
	9/30 10/7 10/21 10/28 11/4	<ul><li>20</li><li>21</li><li>22</li><li>23</li><li>24</li><li>25</li></ul>		山田 山田 山田 山田 山田 外山			
			土地の評価(使用貸借、賃貸借を中心に) 相続税のあらまし③				
			小規模宅地の評価減(概要)				
			小税候七地の計画 <i>版(阪安)</i> 相続税のあらまし④				
			小規模宅地の評価減(事例)				
			相続税のあらまし⑤				
			非上場会社の株式の評価				
			相続税のあらまし⑥				
			事業承継税制(所得税と相続税等の課税のしくみ)				
			資産税務の実践的探究①				
	11/11		相続税の基本事項の事例研究、負担付贈与通達の意義等				
	11/18		資産税務の実践的探究②	71.1			
			未分割申告と更正請求、みなし譲渡(低額譲渡)	外山外山			
			資産税務の実践的探究③				
			収用等特例と事前協議、借地権課税の課題				
	12/2	28	資産税務の実践的探究④	外山			
		۷٥	土地評価(評価単位等)、路線価の意義等				
	12/9	29	資産税務の実践的探究⑤	外山			
			財産評価の事例研究、小規模宅地等特例の要点				
	12/16	30	資産税務の実践的探究⑥	外山			
	ŕ		相続税調査の概要、調査等事例	ЛΉ			
テキスト	配布する講義資料を用いる。						
	〇井上浩二・信永弘(編)『令和6年11月改訂 資産税の取扱いと申告の手引』						
	(清文社、2024年)6,160円(本体:5,600円)ISBN:978-4-433-70414-8						
	○神田将(監修)『図解による民法のしくみ(第10版)』						
参考書	(自由国民社、2021年) 2,090 円(本体 1,900 円)ISBN 978-4-426-12737-4						
	〇市川康樹(編)『図解 譲渡所得(令和6年版)』						
	(大蔵財務協会、2024年)3,630円(本体3,300円)ISBN:978-4-7547-3224-0						
	〇市川 康樹(編)『図解 相続税・贈与税(令和6年版)』						
			(大蔵財務協会、2024年)3,630円(本体3,300円)ISBN:978-4-75	547-3225-7			
備考	開講期間中に参考書の最新版(令和7年版等)が出版される可能性があります。						